

積極的な要請活動を行い、地域防災力の強化に取り組めます。

消防体制の施設整備は、懸案の消防庁舎の移転改築に向け、建設場所を特定するなどその取組を推進します。また、消防力の充実強化を図るため、水槽付消防ポンプ自動車を更新します。

字名改正事業は、本年9月の開始に向け、対象の方々へ適切な周知を行うなど、円滑な事業実施に努めます。

- (1) 国道・道道の整備促進要請
- (2) 町道の整備促進
- (3) 白糠町橋梁長寿命化修繕事業の推進
- (4) 農道・林道の整備
- (5) 海岸保全の整備促進要請
- (6) 地域公共交通ネットワークの再編
- (7) 交通安全思想の普及啓発
- (8) 消防庁舎移転改築の推進
- (9) 字名改正事業の推進

## 2 美しく快適な環境づくり

気候変動の悪影響が顕在化する中、地球温暖化対策をはじめとする多様化した環境問題に対し、将来世代に良好な環境を継承していくため、国内外において様々な取り組みが展開されています。

本町においても、先人から受け継がれてきた、まちの貴重な財産

である、森林・川・海の豊かな自然環境をしっかりと守り、後世に引き継いでいくため、環境に対する取り組みをより一層進めていかなければなりません。

昨年度、賛同宣言しました地球温暖化対策のための国民運動「COOL CHOICE(クールチョイス)」の取り組みを通じ、本町の環境意識の高揚や環境活動の推進などを図るため、本年度も温室効果ガス排出量の削減に向けた普及・啓発活動を実施するとともに、本町独自の「ふるさとエコ&クリーンしらぬか」の取り組みについても引き続き、まちぐるみ、地域ぐるみで拡充を図り、各種施策を展開します。



▲役場庁舎内で紹介しているクールチョイスの取り組み事例

「自然の番人宣言」の取り組みは、継続することが大切であることから、「しない、させない、ゆるさ

ない」という強い信念のもと、引き続き、町民、各関係機関、管内市町村との連携を図りながら、活動の充実に努めます。

生活環境の基盤をなす上水道は、浄水場と配水管の整備を計画的に進めています。本年度は、昭和51年に敷設し、41年が経過した小鳥の森地区の送・配水管などの更新を行い、安全で安心な水の安定供給に努めます。

茶路簡易水道は、供用開始から18年が経過し、施設や機械設備などの老朽化が進んでいることから、本年度は、浄水処理に支障を来たさぬよう、薬品注入設備を更新するなど計画的に整備を進めます。

下水道事業は、引き続き、刺牛地区と西庶路地区の整備を進めるとともに、下水道施設の計画的な改築・更新を行うため、本年度から2年間で「白糠町公共下水道施設長寿命化計画」を策定します。

合併処理浄化槽は、その設置整備工事や維持管理に対する補助制度を継続し、普及・啓発を図りながら、汚水処理整備の推進に努めます。

都市公園は、引き続き「白糠町公園施設長寿命化計画」に基づき、順次改修事業を実施します。

- (1) 上水道・簡易水道・飲用水供給施設の計画的な整備の推進
- (2) 公共下水道整備の推進および普及率の向上

(3) 合併処理浄化槽の設置整備の推進

(4) 国民運動「COOL CHOICE(クールチョイス)」の推進

(5) 釧路管内市町村による「自然の番人宣言」の推進

(6) 「ふるさとエコ&クリーンしらぬか」の取り組みの推進

(7) 白糠町公園施設長寿命化計画の推進

## 3 健康で思いやりのある社会づくり

すべての町民が心身ともに健康でいきいきと元気に暮らすためには、健康に関心を持って日々の生活を送ることが重要です。

健康づくりは、「すこやか白糠21」に基づき、健康寿命の延伸を基本目標とし、町民一人ひとりが自分自身に合った健康づくりに取り組んでいただけるよう生活習慣病の重症化予防の保健指導や栄養指導の訪問活動などを通して、こころと身体の健康増進に努めます。

成人保健は、がん検診受診券や歯周病検診受診券の未利用者への受診勧奨を行うほか、特定健康診査の未受診者対策として、はがきや電話による受診勧奨を行うとともに、医療機関から診療情報を提供いただく「診療情報提供受領事業」を実施するなど、検診体制の充実と受診率の向上を図ります。